

付録. TERM WINユーザーズマニュアル

1 概要

このマニュアル(付録)は、RS232C簡易通信プログラム TERM WINの使用方法について説明しています。

TERM WINは、キーボード入力データのRS232Cポートへの送信、及び画面表示、RS232Cポートからのデータ受信、及び画面表示を行うプログラムです。

TERM WINを使用するに当たって、Windows98以上のDOS-Vパソコンが必要です。

ご注意 本プログラムは、特定の機種による動作確認のみを行ったサービス品ですので、つぎの点にご注意の上ご使用ください。

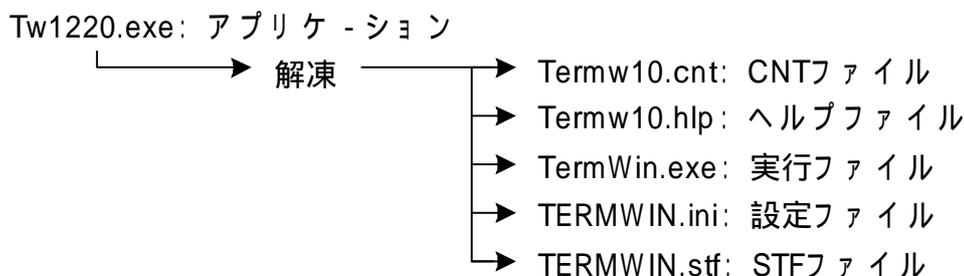
プログラムの開発に当たっては、DOS/V仕様機での動作を前提としておりますが、機種によっては動作しないことも考えられます。このような場合でも、弊社は保証いたしません。

本プログラムは、使用者の責任においてご使用ください。万一、ご利用による不利益や損害が生じた場合でも、弊社は責任を負いかねます。

本プログラムのコピー、及び配布は認めておりません。コピー、及び配布は絶対に行わないでください。

2 TERM WINディスクの内容

TERM WINディスクには、つぎのファイルが含まれています。



3 動作環境

パソコン: DOS-Vパソコン, OS: Windows98以上, メインメモリ: 640Kバイト以上

4 基本仕様

画面表示	カラー、モード 送信データを水色、受信データを白色で表示
エラー表示	通信条件の不一致、パリティエラー等で正常な受信が行われない場合は、当該受信データをブリンク(点滅)表示
バッファ容量	送信バッファ、受信バッファ共に4Kバイト

5 起動と終了

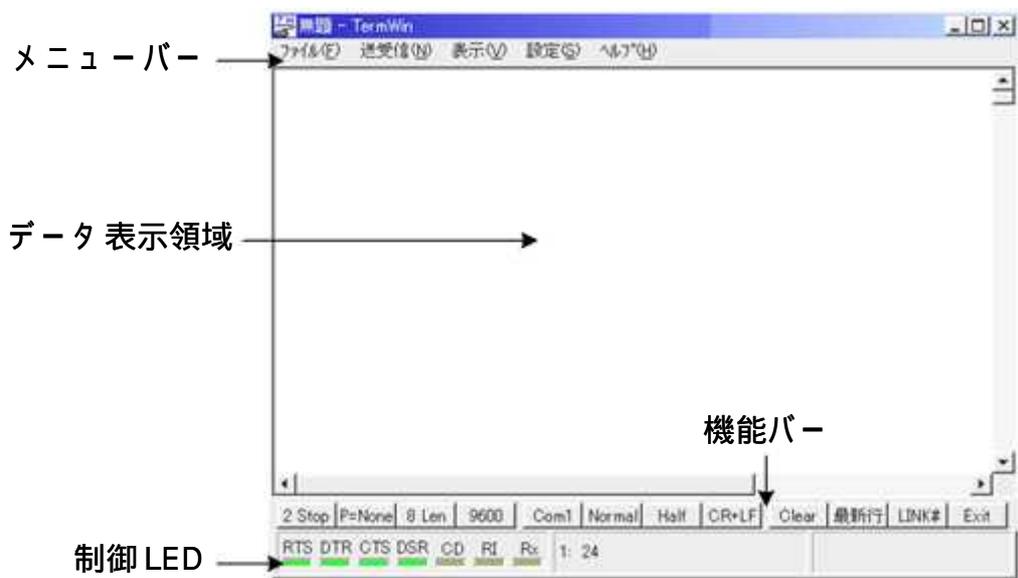
TERM WINの起動

TERM WINディスクをパソコンのCDドライブに挿入します。
 保存先に指定するフォルダを新規に作成し、[Tw1220.exe]をコピーします。
 [Tw1220.exe]をダブルクリックし、解凍先に のフォルダを指定すると、5つのファイルが表示されます。
 [TERMWIN.EXE]ファイルアイコンをダブルクリックして起動します。
 メイン画面が表示され、使用可能な状態になります。

TERM WINの終了

[F12]キーまたは、右下の [Exit] ボタンで終了します。

6 メイン画面



データ表示領域	送受信データが表示されます。
制御LED	RTS、DTR、CTS及びDSR制御ラインの状態が表示されます。
機能バー	では、ファンクションキーに[通信速度の変更]等の各種機能が割り当てられています。 機能バー内の四角は左から順に[F1]キー～[F12]キーに対応しており、各種機能や通信速度等の現状を表しています。 尚、空白の四角は、対応するファンクションキーに何も機能が割り当てられていないことを表しています。

7 各種機能

ストップビット長の選択 [2Stop] ボタン

ストップビット長を選択します。

キー : [F1] キー

ストップビット長: 1/1.5/2 (ビット)

初期値 : 2

パリティの選択 [P=None] ボタン

パリティを選択します。

キー : [F2] キー

パリティ: none (なし)/even (偶数)/odd (奇数)

初期値 : none

データ長の選択 [8Len] ボタン

データ長を選択します。

キー : [F3] キー

データ長: 7/8 (ビット)

初期値 : 8

通信速度の選択 [9600] ボタン

通信速度を選択します。

キー : [F4] キー

通信速度: 1200/2400/4800/9600/19200 /28800/38400/57600/76800/115200

シリアルポートの選択 [Com1] ボタン

シリアルポートを選択します。

キー : [F5] キー

初期値 : Com1

送受信データの表示形式の選択 [Normal] ボタン

送受信データの表示形式を選択します。

キー : [F6] キー

表示形式: normal (キャラクタ表示) / hex (16進数表示)

初期値 : normal

送信データの表示 / 非表示の選択 [Full] ボタン

送信データの表示 / 非表示を選択します。

キー : [F7] キー

表示 / 非表示: Full (表示) / Half (非表示)

初期値 : Full

-
- デリミタコードの選択 [CR + LF] ボタン
 [Enter] キーを押下した時に送出するデリミタコードを選択します。
 キー : [F8] キー
 デリミタコード: CR (0Dhのみ送出) /CR + LF (0Dhと 0Ahを送出)
 初期値 : CR + LF
- データ表示領域のクリア [Clear] ボタン
 データ表示領域をクリアし、カーソルを表示領域左上隅に移動します。
 キー : [F9] キー
 キーボード入力の誤打をクリアする機能ではありません。
- コマンドキーワードの送出 [LIK#] ボタン
 [F8] キーを押下する度に LINK# の文字列を送出します。この文字列は、弊社製マルチプレクサのデフォルトのコマンドキーワードです。
 キー : [F11] キー
- TERM WIN の終了 [Exit] ボタン
 本プログラムを終了します。
 キー : [F12] キー
- 固定文字列の送出
 64 バイトの固定文字列を指定回数分送出することが可能です。
 その他、送信間隔等も指定できます。
 キー : [Shift] キー + [F1] キー
 [送信] ボタンをクリックし、固定文字列の送出を開始します。
 固定文字列の送出を中止するには [ESC] キーを押下します。
- RTSラインの ON/ OFF 選択
 [Shift] キー + [F2] キーを押下すると、RTSラインが ON/OFF 交互に切り替わります。
 キー : [Shift] キー + [F2] キー
 初期値 : ON
- DTRラインの ON/ OFF 選択
 [Shift] キー + [F3] キーを押下すると、DTRラインが ON/OFF 交互に切り替わります。
 キー : [Shift] キー + [F3] キー
 初期値 : ON